

2023年 12月 31日 《 年末感謝礼拝 》

主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②寺澤 政枝姉

賛 美 聖歌85番「御神の愛をば」
～主は道を造られる～

十 戒

聖書朗読 エペソ人への手紙5章6～14節

特別賛美 大和カルバリー聖歌隊

メッセージ 「神様の栄光をほめたたえる人生」
石井 潤 牧師

献 金 聖歌292番「今日まで守られ」

賛 美 ～御手の中で～

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～主をたたえよ魂よ～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日は「年末感謝礼拝」です。2023年の感謝を主にお捧げ致します！

☆明日は午前11時～「初詣礼拝」。大川従道牧師からの基調メッセージです。

★今週の祈り会：①木曜午前10時半と夜7時半（大和祈禱会ライブ映像：

倉知契先生[瀬戸カルバリーチャペル牧師]）。②準備祈禱会：土曜夜8時～。

☆今年一年守られたことを感謝して年末感謝献金をお捧げいたしましょう！

★☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [12/31-1/7]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	黙示録 19-22	創世記 1-3	4-7	8-11	12-15	16-18	19-20	21-23
チェック	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇

「神様の栄光をほめたたえる人生」

～私たちの生かされている目的～

「なぜ神は、このようになされたのでしょうか。それは、最初からキリストを信じ、望みを置いていた私たちが、こんなにもすばらしい恵みを見て、神をほめたたえるためなのです。」

エペソ人への手紙1章12節[リビングバイブル]

「起きよ、光を放て！主の栄光があなたの上にあられる。」イザヤ書60章1・2節が今年、2023年に私たちに与えられた標語の御言葉です。

今年、この御言葉のように、私たちは主の栄光をあらわすことができたでしょうか？

しかし、本当は私たちが主の栄光をあらわすことができたかどうかは問題ではなく、私たちがどんな状況であったとしても、主ご自身が私たちの栄光となってくださっていることを信じ、主を信頼し続けるということ私たちができたかどうかということが最も大切なのです。

暗やみがこの世界をおおい、私たちの人生をおおい尽くしたとしても、主の栄光は私たちの上に燦々と輝き続けていることをしっかりと信仰の目をもって見ていくことが大切です。様々な情報によって私たち自身の心を悪魔に奪い取られてはいけません。主にある喜びと感謝、平安と希望をしっかりと握りしめ続けなければなりません。“わたしは主にある喜びと感謝、平安と希望に満ちています！”と敵に対して宣言し続けなければなりません。病の癒しも、家族や祈っている方々の問題の解決も、主が必ず責任を持って最善に導いてくださると100%信じて祈っていかねばなりません。

「わたしが選ぶところの断食は、悪のなわをほどこき、くびきのひもを解き、しえたげられる者を放ち去らせ、すべてのくびきを折るなどの事ではないか。また飢えた者に、あなたのパンを分け与え、さすらえる貧しい者を、あなたの家に入れ、裸の者を見て、これを着せ、自分の骨肉に身を隠さないなどの事ではないか。そうすれば、あなたの光が曉のようにあらわれ出て、あなたは、すみやかにいやされ、あなたの義はあなたの前に行き、主の栄光はあなたのしんがりとなる。」

イザヤ書58章6～8節

主は私たちいつも共におられて、力強い御腕を持って導かれます。聖書の御言葉は真実です。何を語っているか頭で理解することなく、信仰によって受けとめる時に力となります。

「多くの国民は来て言う、『さあ、われわれは主の山に登り、ヤコブの神の家に行こう。彼はその道をわれわれに教え、われわれはその道に歩もう』と。律法はシオンから出、主の言葉はエルサレムから出るからである。」ミカ書4章2節

2024年がどのような年になるかは私たちに分かりませんが、この信仰の土台をしっかりとキープして、決してそこから降りてしまうことなく、さらに信仰の高嶺に向かってご一緒に登り続けていきたいと願っています。